

案件名	平成27年度 第2回太宰府市立図書館協議会
主催者	太宰府市民図書館
日時	平成28年3月24日（木） 18:00～19:00
場所	太宰府市中央公民館 会議室(2階)
出席者	協議会(穂坂会長、八尋副会長、白根委員、大空委員、杉嶋委員、黒田委員) 図書館(木村館長、橋川係長、吉村、今村)

開会あいさつ	
事務局:全員出席されており、図書館協議会規則第5条第2項により会は成立しています。	
1. 会長あいさつ	
今回は平成27年度第2回の図書館協議会です。図書館及び学校支援の状況などを協議していきたいと思えます。	
2. 館長あいさつ	
昨日、市の人事異動の内示が出まして、指定管理を受けている(公財)太宰府市文化スポーツ振興財団の嘱託職員として前館長の田村幸光が4月1日付で図書館長として就任することになりました。	
3. 協議事項	
(1)平成27年度事業進捗状況について	
平成27年度に行いました交流事業、読書推進事業、子どもの読書活動推進事業について説明。	
・交流事業の中の、図書館ボランティア講座は図書館内でボランティアをしていただくための講座ですが今年度は残念ながら1名の応募しかありませんでした。	
・読書推進事業の中の、読書推進講座は今年度初めて落語をしたところ大盛況のうちに終わりました。映画をみよう会は、機器が古くなり運営が難しくなったため今年度限りとなります。	
朗読紫苑の会は、年4回の予定だったのですが、1月は大雪の予報が出ていたため、前日より中止の広報を出しました。	
今年度より本格的に始まった朝の読書会は、まだ参加人数が少なく、現在開催曜日と時間帯のアンケートを取っているところです。	
・子どもの読書活動推進事業の中のブックスタートは、今年度より受診される保護者の負担を減らすため、年12回から18回に増えています。	
おはなし会は、10月から年齢別に2回やっていたのを、時間帯を変えて1回に統合しています。	
「子ども読書の日」啓発事業は、今年度よりボランティア団体にも協力いただいて1日通しておはなし会があるようにしました。	
映画をみよう会子ども版も、映画をみよう会同様今年度限りとなります。	
子どもの読書活動推進講演会は、おじいさんの杜図書館の司書高橋さんに来ていただいて絵本から読み物への移行について話してもらいました。	
協議事項(1-事業進捗状況)に対しては、	
黒田委員:映画を見よう会は来年度以降行われないうことですが、それに代わるものは考えておられますか。これだけの方が来られているので。	
→事務局:現在のところ代わるものは予定していません。	
費用対効果も考えたうえで中央公民館で何かできればと思っていますが。	
八尋委員:子どもの読書活動推進事業で今年度10月から第2土曜日に開催しているえほんかわらべうた「プチ・ぶちぶち」のおはなし会が載ってないのですが。	
→事務局:大変申し訳ありません。掲載忘れです。0歳児と1・2歳児向けに分けてされています。土曜日開催なので、働いておられる方に大変好評なおはなし会です。	
学校支援事業の説明。	
・学校支援の研修会は、今年度も8回行っています。	
今年度も初めての学校司書の方もおられたので、最初に資料購入のことや調べ学習の研修を行い、小学生読書リーダーの養成ができるような研修と、本の造りと製本実習をしています。	

・授業支援の貸出件数は、小学校が51件、中学校が1件となっています。

協議事項(1-学校支援)に対しては、

八尋委員:授業支援の貸出ですが、同じ時期に同じような資料を求められることはないのですか。

→事務局:学校支援担当がうまく調整しているようですが、学校支援を初めて3年たち授業支援で足りない資料などもわかってきたので、来年度は学校支援担当に資料購入費を振る予定にしています。

(2)平成28年度予算及び事業計画について

平成28年度予算について説明

・昨年度より予算が増えているのは、図書館長の配置によるものです。

・資料購入費は1400万円、新聞・雑誌は8万円増となっています。

・長年使っていたコイン式のコピー機は、もう保守部品がないということで7月より新しいコピー機を賃借する予定です。カラーコピー機も検討したのですが、他館の状況を調べますとカラーでのコピーは利用が少ないということなので、協議のうえモノクロコピー機を入れます。

・開館30周年記念事業として、貸出などでスタンプラリーをした後の粗品の消耗品費、デザインを公募してのブックカバー印刷費、30周年記念事業の謝金等を財団予算として計上しています。

協議事項(2-予算)に対しては、

黒田委員:今回は昨年度との対比の表はないのですか。表の方が見やすいと思うのですが。

→事務局:今回は付けていませんでしたので、次回は付けます。

八尋委員:資料購入費は、昨年度と同じですか。学校支援の資料購入費もここから出るのですか。

→事務局:昨年と同じです。学校支援のための資料購入費もこちらに含まれます。

黒田委員:モノクロコピー機賃借料は、高くないですか。

→事務局:コインキットが付いているので高いのですが、入札にかけるので、これよりは下がると思います。

杉嶋委員:記念式典は行われませんか。

→事務局:特に予定はしていません。

八尋委員:1年を通して30周年ということですか。

→事務局:いろいろな事業も30周年記念として行います。特にハロウィンおはなし会は開館日に近いのでいつもより大がかりにする予定です。

平成28年度事業計画について説明

・基本的には昨年度と同様ですが、先ほども説明した映画をみよう会がなくなることで、開館30周年記念事業があることです。また、わらべうた「プチ・ぶちぶち」のおはなし会を載せそこなっています。

・今までも行っていたのですが、学校支援事業についても項目立てて、市民図書館が行っていることをPRしていきたいと思っています。

・来年度は「うち読りレー」を新たに行う予定です。

協議事項(2-事業計画)に対しては、

八尋委員:うち読りレーとはどういうものですか。

→事務局:福岡県が子どもの読書活動推進のためのメニューの一つで、半額の補助金が付きます。うち読は家庭内で本を楽しんでもらうというものです。

八尋委員:行橋市が4つくらい入っている本を読んだら感想を書いて回すというのをしたそうですが、家族の間で本について話すのはいいことだと思いますが、感想を書いて次のところに回すというのはどうでしょうか。個人情報と言いながらそこだけオープンでいいのでしょうか。

→事務局:内容についてはまだ固まってない状態です、そのうち学校にお願いに上がると思います。

杉嶋委員:保護者に感想を書いてもらうのは難しいと思います。

黒田委員:少し離れるかもしれませんが、高校生等が行っているビブリオバトルをたとえば小学生にしてもらったらどうでしょう。家で練習をやっているだけでも保護者の関心は上がるのではないのでしょうか。参加する子はもともと読書する子でしょうが。

八尋委員:ビブリオバトルは、小学生にはまだ難しいかもしれません。

杉嶋委員:なかなか本が好きになれない子がいて、でも、絶対読むのは国語の教科書なので教科書に載っている作者の本とかを選んで配本していただくと、こんな本も書いているんだという興味もわいてくるのかなと思うのですが。

#### 4. その他

- ・図書館協議会委員の任期が、今年10月までとなっており、改選の年となっています。
- ・『太宰府市子ども読書活動推進計画』は、平成29年4月には第2次に移行となります。そのために、平成28年度に第2次の計画策定を行います。図書館協議会はその審議機関となっていますので、ご協力をお願いします。
- ・図書館内のトイレの匂いがきついとのご指摘があり、4月にダクトの清掃を行います。これで匂いも少しは改善されるのではないかと考えています。

その他に対しては、

穂坂会長:トイレの修繕費は、図書館の予算から支出されるのですか。

→事務局:建物の管理なので、図書館の予算ではなく建物の管理費から支出します。

開館30周年ということは、建ってから30年たっており傷んだところも見受けられるので極力予算を付けてもらって改善していきたいと思います。

黒田委員:まほろば号が図書館の方に曲がって入ってきていただけるといいのですが。

八尋委員:観世音寺から曲がってから、図書館という標示がないのでよく分からないようです。

白根委員:観世音寺のところには1つだけありますよね。

八尋委員:木で隠れていることがあります。

→事務局:土木事務所には、剪定をお願いするのですが。

八尋委員:バス停のところに標示はできないのでしょうか。

白根委員:4月から財団館長が来られますが、図書館協議会にはどなたが出席されるのでしょうか。

→事務局:内示が出たばかりで、まだはっきりお答えできません。